

# 科研費説明会

## 私の研究計画調書の作成法

2016年9月28日

弘前大学人文社会科学部  
森樹男



2016/9/28 科研費説明会

1

### 1. はじめに（科研取得歴ほか）

1. 日本の海外進出製造企業における地域統括本社の研究-地域統括本社の視点から-  
基盤研究(C), 研究代表者, 1996 - 1997, 配分額計1,300千円
2. 欧米の多国籍企業における地域統括会社の研究  
基盤研究(C), 研究代表者, 1998 - 2000, 配分額計1,400千円  
→1999年で中断

※日本学術振興会海外特別研究員

1999年10月～2001年9月 スウェーデン王国ウプサラ大学



科研費説明会

2

3. 日系多国籍企業において欧州の知を活用するための海外現地法人経営に関する研究  
若手研究(B), 研究代表者, 2003 - 2005, 配分額計2,300千円
4. 世界各国の中小・中堅企業にみる成功するビジネスモデルの発見と理論化  
基盤研究(B), 研究分担者, 2004 - 2005, 配分額計7,000千円

※学術国際振興基金「地域経済の活性化と大学の役割」など  
(2006～2008年度 弘前大学)

※「平成21年度起業家教育モデル講座事業」(2009年度 経済産業省 500千円)

5. 多極化時代における多国籍企業の地域統括マネジメント～欧州地域統括本社を中心に～  
基盤研究(C), 研究代表者, 2010 - 2012, 配分額計 2,860千円

※GP「大学生の就業力育成支援事業」(2010年度～2011年度, 文部科学省)

※GP「産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業」  
(2012年度～2014年度, 文部科学省)

## 6. 日系多国籍企業のアジア地域統括本社の機能高度化とASEAN経済共同体の創設

基盤研究(C), 研究代表者, 2015 - 2018(予定), 配分額計2,600千円

※「産学連携サービス経営人材育成事業」(2015年度～2017年度(予定), 経済産業省)

## 2. 本日の要点

良い手本を見つけること

アドバイザーからの助言に謙虚に耳を傾ける

絶対取るという強い気持ち

### 3. 良い手本を見つけること

- 恩師，同僚などの採択された申請書をじっくり研究
- 自分の申請書にないものは何か？
- 気がついていない点は何か？
- 書き方は間違っていないか？
- 申請額は根拠が示されているか？大きく盛りすぎていないか？
- どれだけ読みやすく書かれているか？



### 4. アドバイザーからの助言に謙虚に 耳を傾ける

- アドバイザーの助言は貴重（分野が違っていても貴重な意見）
- 自分の申請内容が伝わっているかどうか分かる。  
→ここまでできているが，この先の研究を進めるには科研が必要，  
という**ストーリー**ができているか？
- 気がついていないことに気がつかせてくれる。
- 専門分野における書き方の常識から解き放たれる！
- 経費の計算の甘さ。欲しいものを何でも計上は厳禁。
- 計上できないものを排除（申請額もストーリー）



## 5. 絶対取るという強い気持ち

- やはり気持ちが一番大事。審査員に伝わる！
- 申請書を隅から隅まで見ていくと、付け足す情報が見えてくる
- 様式、書き方、記入できるものが年々変化しているので、要注意。有利な情報が記入できることもある。

## 最後に

- 科研の申請書は企画書
- 相手に伝わっているかどうかが一番大事
- 独りよがりにならないよう他人の目を意識して作成